

学校活性化プラン 「きりしま学」構想

課 題

- ・「霧島」に住んでいる高校生で、魅力が豊富に詰まっている地元「霧島」の魅力を発信していきたい。
- ・観光や産業資源(温泉・景観・特産物・歴史・人情など)が豊富な「霧島」を、多角的な視点で捉えて、貴重な「学習材料」を「資源価値」として高めていきたい。
- ・本校の特色である総合学科「おもてなし活動」と機械科「ものづくり」を融合させて活動していきたい。

霧島高校

総合学科

人文芸術

生活科学

観光マゼジメント

機械科

実践

- ① 霧島PR(おもてなし)活動
 - ・各イベント企画・実施, 活動補助
 - ・演奏, パネル等の制作・設置
 - ・観光モデルプラン企画・実施
- ② 霧島ブランド化活動
 - ・商品開発・販売
 - ・パンフレット類開発・配布
- ③ 地域貢献・ものづくり・次世代育成活動
 - ・地域の催事等への積極的参加
 - ・保・幼・小・中・特支等との連携

霧島市観光協会

- ・イベント企画・実施
- ・ボランティア活動

霧島温泉旅館業協会

- ・ホテル実習
- ・講師派遣

牧園町特産品協会

- ・市場調査
- ・商品開発・販売

霧島市商工会

- ・開発商品販売活動
- ・おもてなし活動

霧島温泉駅

- ・地域振興会
- ・温泉駅美化作業
- ・スマイルショップ

霧島市との連携

- ・地域振興課
- ・観光PR課
- ・農政畜産課

各大学(高大連携)

- ・共同課題研究
- ・活動助言・評価

県農業開発総合センター

- ・商品開発
- ・農産品研究

JR九州

- ・霧島温泉駅活性化
- ・イベント列車等

地元企業

- ・SDGsへの取組
- ・商品開発・販売

期待される成果

- ・霧島高校生が地域と連携することで、「霧島」の魅力を再発見し、発信することで、「霧島」をさらに盛り上げることができるとともに、生徒の人間的な成長が期待できる。
- ・系列・専門学習で得た技能を地域社会に還元する機会を得ることで、職業観・勤労観が育まれる。
- ・「霧島」の魅力を学習することで、観光業や他産業の次代を担う一員としての自覚が芽生え、同業界及び地元霧島での就職希望者の増加につながる。
- ・「霧島」の新たな資源価値を創造することで、観光客や移住定住者の増加につながる。